



みやぎ視能訓練士の会
The Association of Miyagi Orthoptists



1月号の会報をお送りします。

～内容～

- | | |
|--------------------------------|------|
| ① 新年挨拶 | P2 |
| ② <報告>第1回・第2回地域巡回リハビリテーション事業報告 | P3-4 |
| ③ <お知らせ>施設紹介 第4回『県南中核病院』さん | P5 |
| ④ <お知らせ>ホームページ ロービジョンページの更新 | P5 |

★☆☆会報に関してのお問い合わせは下記までご連絡下さい☆☆★

〒981-3627 宮城県黒川郡大和町吉岡東 2-8-10

かとう眼科医院 川上綾子

TEL 022-347-1682 FAX 022-347-1683

mail koho@myg-ort.com



koho





みやぎ視能訓練士の会のみなさま、明けましておめでとうございます。
つつがなく新しい年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

新型コロナウイルス感染拡大からほぼ2年がたちました。私たちを取り巻く環境は日々変化しています。

大人数で集まるのが難しかった2021年、みやぎ視能訓練士の会ではZoomを利用した勉強会やホームページ上での勉強会を開催しました。2022年は2月13日に2年ぶりの特別講演会を予定しています。北里大学 浅川賢先生にお話していただきます。

また、今年は3歳児健診で屈折検査の導入をする自治体があります。視能訓練士の業務の一つである「健診業務」ですので私たちができる事を他団体と共に活動したいと考えております。

今の状況・環境で今の私たちにできることはなにか、現状を見極めて判断し、ベストを尽くす、この想いを大切に今年もみやぎ視能訓練士の会は活動していきたいと思っております。

今年も共に学びましょう！

皆さまにとりまして、本年が健やかで幸多き一年でありますよう心からお祈り申し上げ、新年のご挨拶といたします。

みやぎ視能訓練士の会 運営委員一同



巡回ロービジョンケア（リハビリテーション事業）とは・・・

「ロービジョンケアを受けたいが遠くて大変だ」「近くでロービジョンケアを受けることができないのか」といった声にこたえることができるよう始めた事業が巡回ロービジョンケアです。目的はロービジョンケア提供者が地域へ出向き、ロービジョンの方の相談に応じてケアを行うというものです。



【2021年度 第1回 地域巡回リハビリテーション事業報告】

〈日時〉2021年10月24日（日）10：00～15：00

〈場所〉登米市迫公民館 2階大会議室（登米市迫町字中江2丁目6-1）

〈担当〉眼科医：陳（あさひがおか眼科）、山崎（星陵緑内障クリニック）、視能訓練士：高津・東海林（東北大学病院）、大谷（日本盲導犬協会）、小澤・中村（宮城県視覚障害者情報センター）、庄司・狩野・及川・他1名（宮城県視覚障害者福祉協会）、小泉（トラストメディカル）敬称略

今回の参加者は10名（当事者8名）でした。コロナ禍のためあまり多くの方に参加頂くことはできませんでしたが、その分お一人に長い時間をかけてゆっくりと相談・機器の体験・選定を行うことができ、非常に内容の濃い時間となりました。



今回は遮光眼鏡の選定を行うケースが多く、数年ぶりに選定を行う方や現在の羞明の強さと合っていない遮光眼鏡を使用している方がみられ、ニーズの多さを実感しました。



また、今まで補助具を体験する機会が無かったという方には、白杖や拡大読書器など基本的な補助具のご紹介や、取り入れやすい日常生活の工夫などをお伝えすることができました。情報が届きにくい地域では、よりスマートサイトの活用が重要になると感じた巡回リハビリテーション事業となりました。

文責：東海林（東北大）

【2021年度 第2回 地域巡回リハビリテーション事業報告】

〈日時〉2021年11月14日（日）10:00～15:00

〈場所〉栗原文化会館 2F 研修室（栗原市築館高田2丁目1-10）

〈担当〉眼科医：陳（あさひがおか眼科）、山崎（星陵緑内障クリニック）、視能訓練士：東海林（東北大学病院）、大谷（日本盲導犬協会）、小澤・中村（宮城県視覚障害者情報センター）、庄司・狩野・及川・我孫子・高田（宮城県視覚障害者福祉協会）、小泉（トラストメディカル）敬称略

参加者は11名（当事者5名、ご家族2名、付き添い4名）でした。数年ぶりにロービジョンケアを受ける方もいれば、初めて受けられるかたも見られました。

今回、当事者の方は来訪されず、ご家族のみ相談にお越し頂いたケースがありました。ご本人のニーズが分からない、視覚障害者手帳の所持も分からないという情報が限られた中で行うロービジョンケアは難しく、様々な関連施設の方にご協力頂き、音声機器など現在できることを提案し、検討いただくことにしました。



視覚障害者に関連する施設が揃っていることで、情報を一度に集約して得ることができるのがこの巡回リハの強みだと思っております。今回、いらしていただいた当事者の方やご家族、支援者にとって有意義な時間になっていればと思っております。この機会をもとに、情報が



中々届かない地域でもさらにロービジョンケアが身近になることを願っております。

文責：東海林（東北大）

施設紹介の第4回は

『県南中核病院』さんです！



【ホームページのロービジョンコーナー】

今回のテーマは

「令和4年1月から眼の障害認定基準が改定になる障害年金」についてです。ぜひホームページをご覧ください！

詳しくはホームページで

<https://myg-ort.com/>

